

6. 装飾と芸術



建築には装飾が必要であり、
私たちは町に独自の装飾を作り出す。
芸術は人の心を豊かにする。
建築は芸術と一体化しなければならない。

○装飾

人は誰でも自分の周囲を飾りつけたいという気持ちを持っている。
装飾は見る者にも喜びや楽しみを与える。
また、風土や材料の特性を生かす装飾はその土地独特の雰囲気をかもし出すことができる。

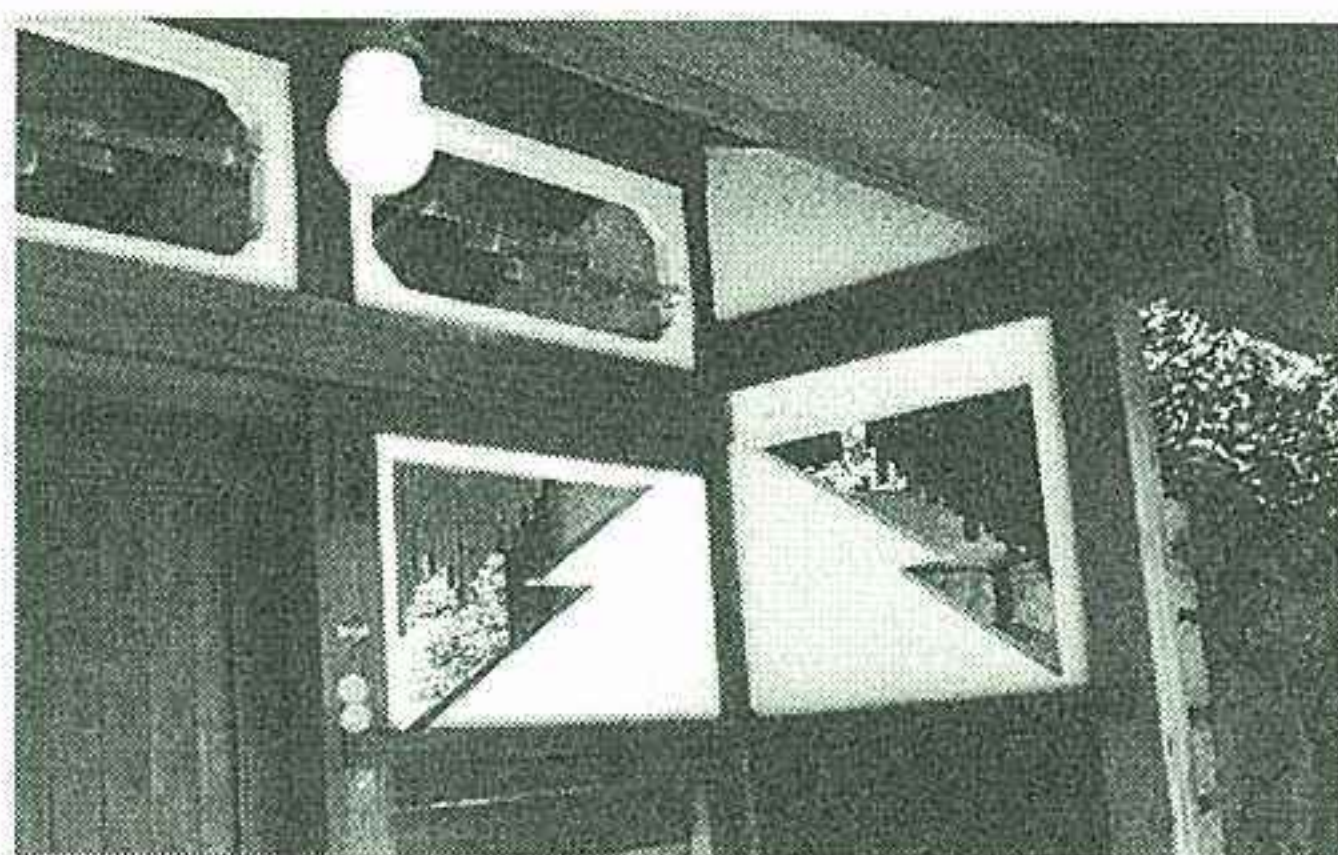
●手摺り、壁と壁、柱の間のステンドグラス



●門扉



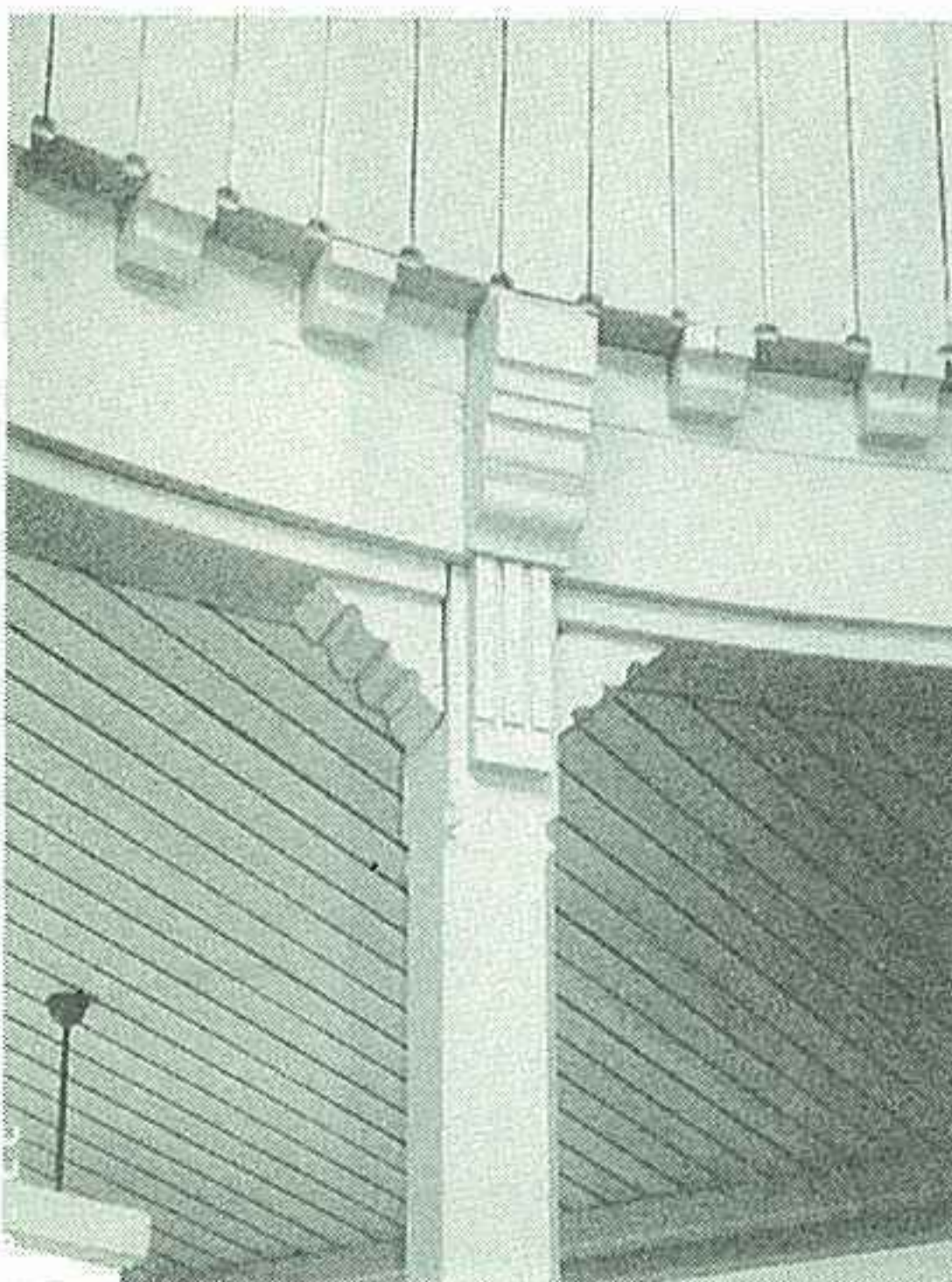
●材料の間



●玄関のくぐり



●柱と梁、梁と壁



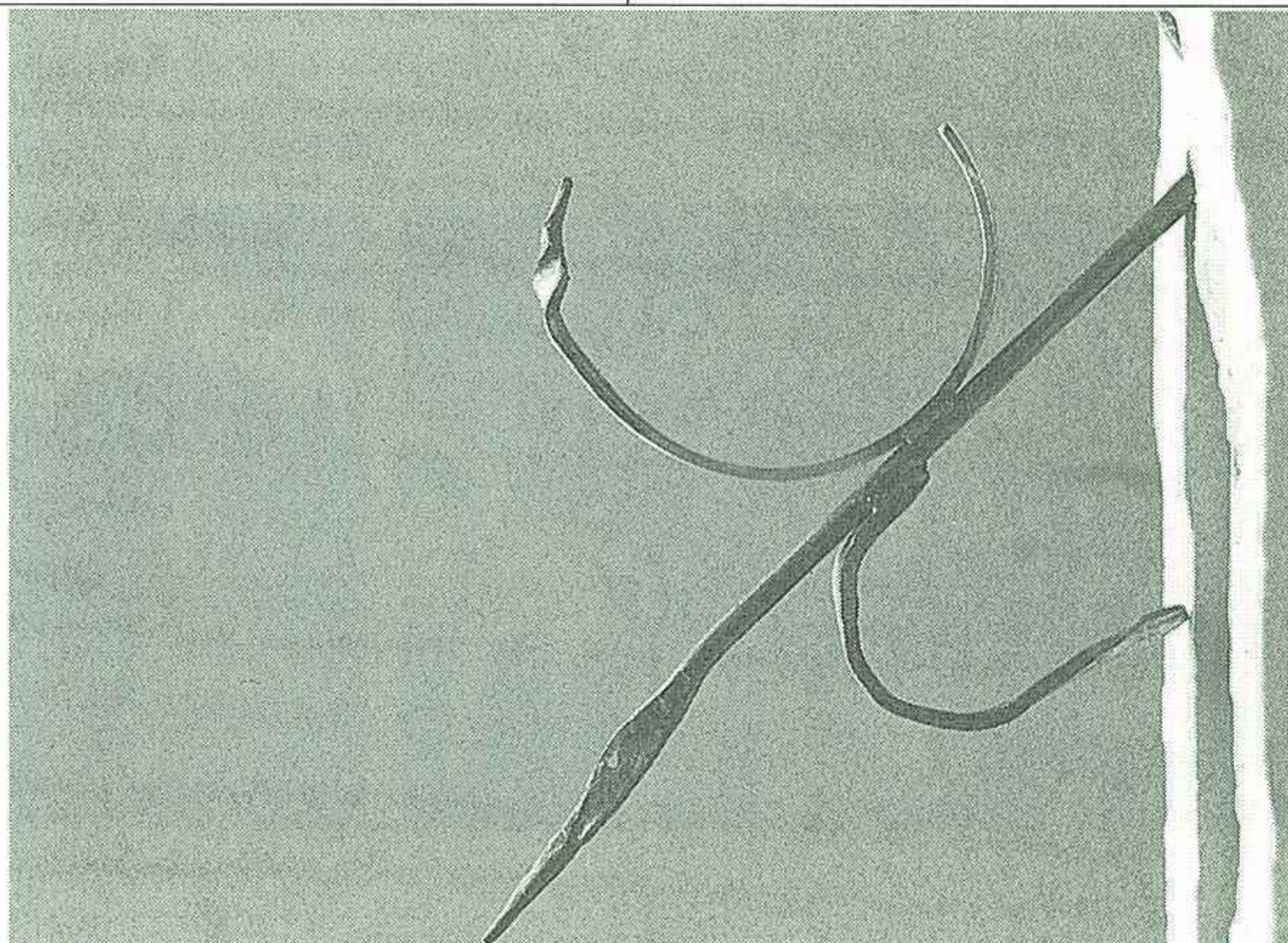
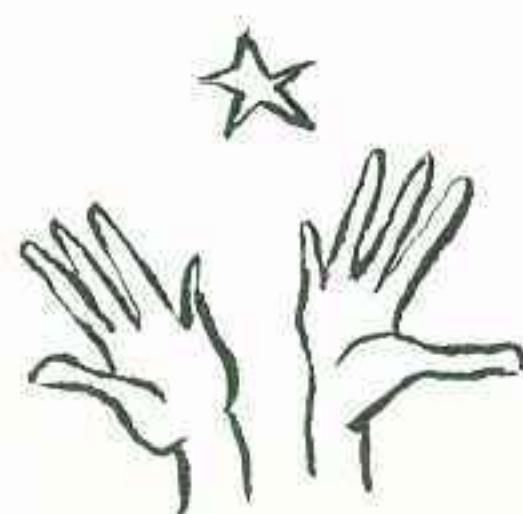
●軒と柱



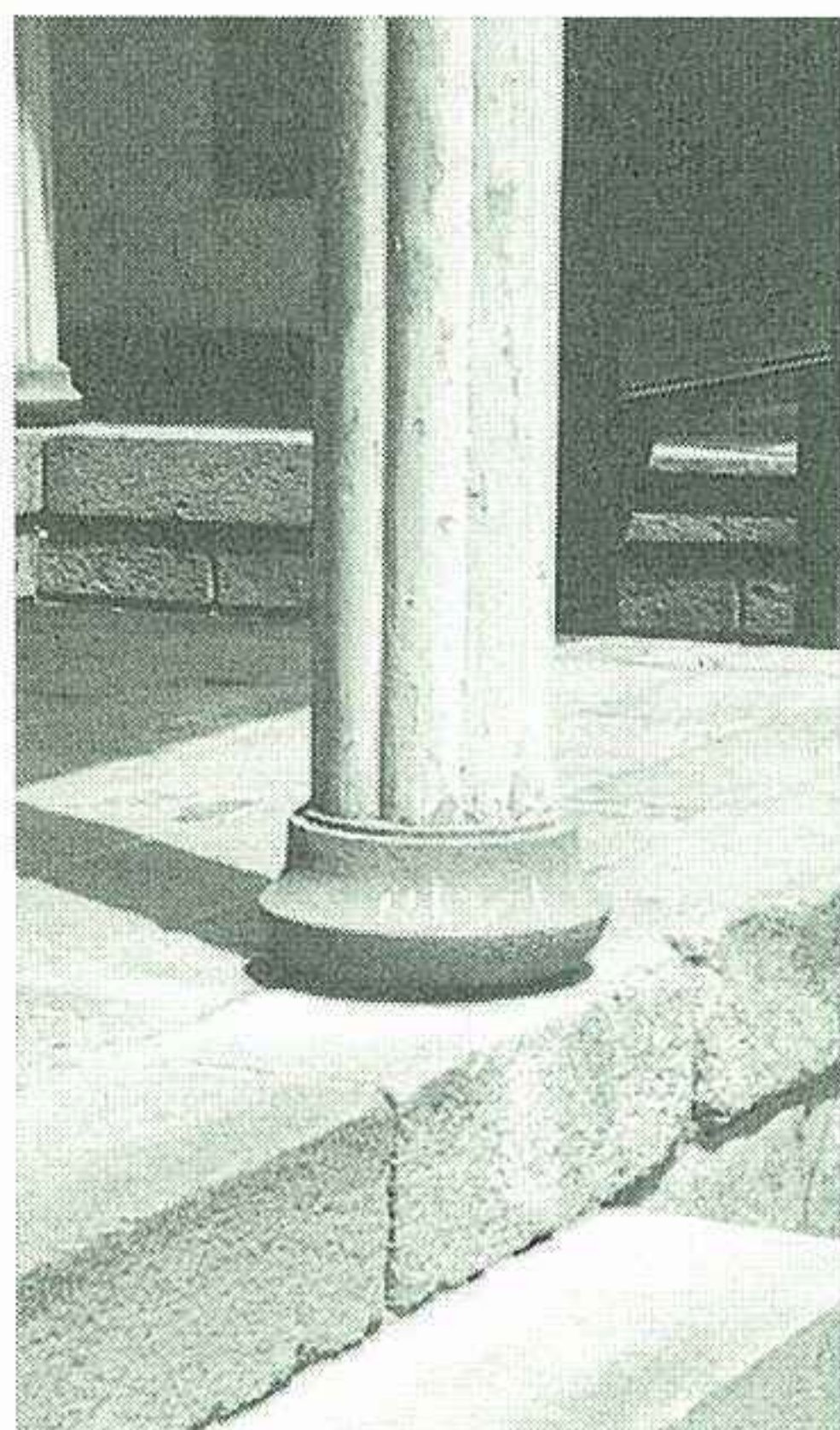
屋根と壁、柱と梁、窓と窓枠、壁と壁、材料と材料のつながりなど、力の働く部分に真鶴町の鳥、動物、植物、生活などをテーマとする小さな装飾をほどこすこと。それら部分の装飾が全体として大きなつながりを持つように計画すること。

●真鶴町独自のモチーフ

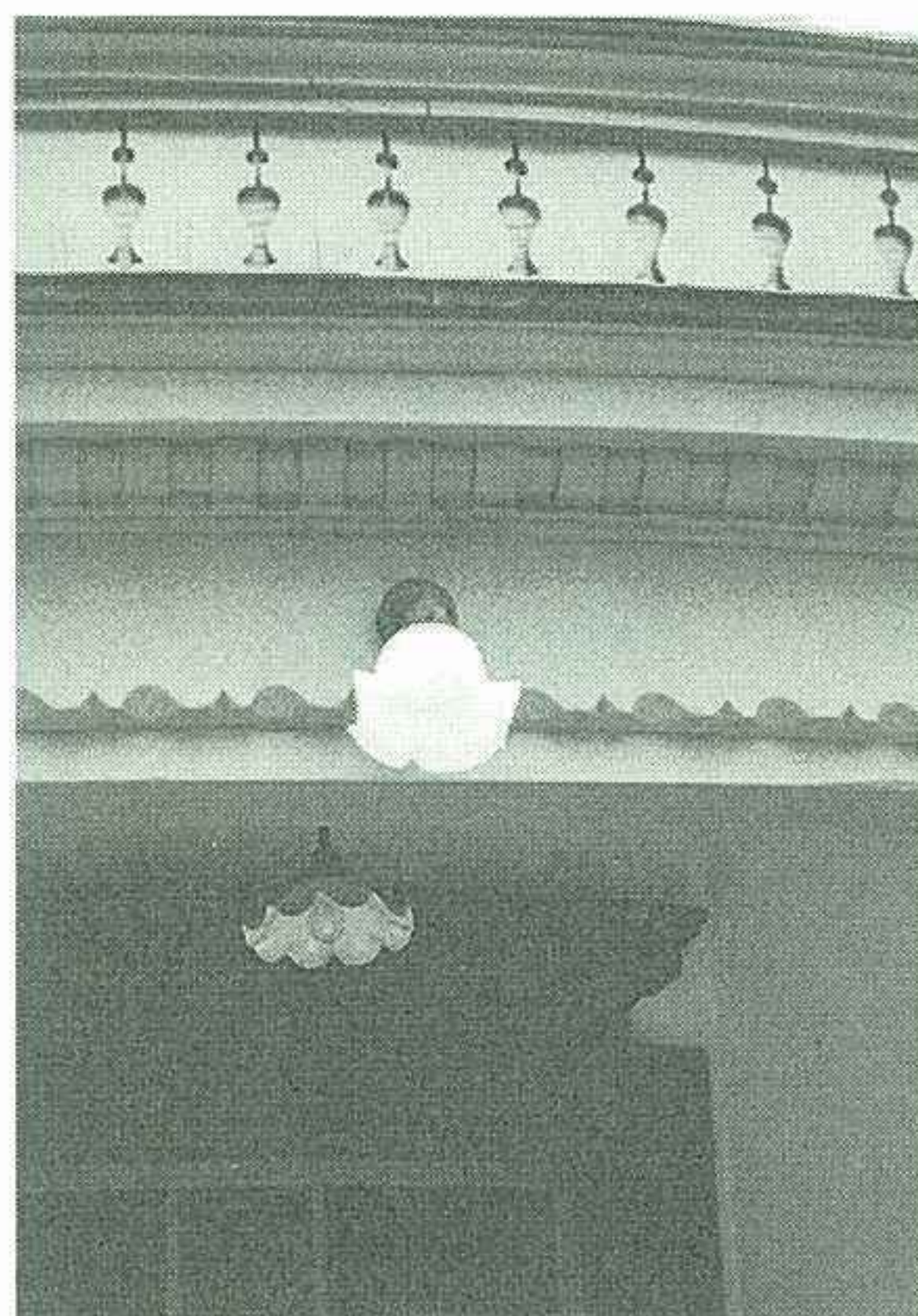
とても小さい



●柱と土台



●材料と材料、壁と材料



●屋根と壁と玄関



キーワード	前提条件
○軒先・軒裏	日本の建物は屋根端部のデザインが装飾の大きな要素の一つと思われる。特にはっきりと形を認知できる距離に設けられる場合の多い軒先、軒裏が美しければ建物の連続は美しいつながりを持つのではあるまいか。

●ほど良い装飾のある軒裏



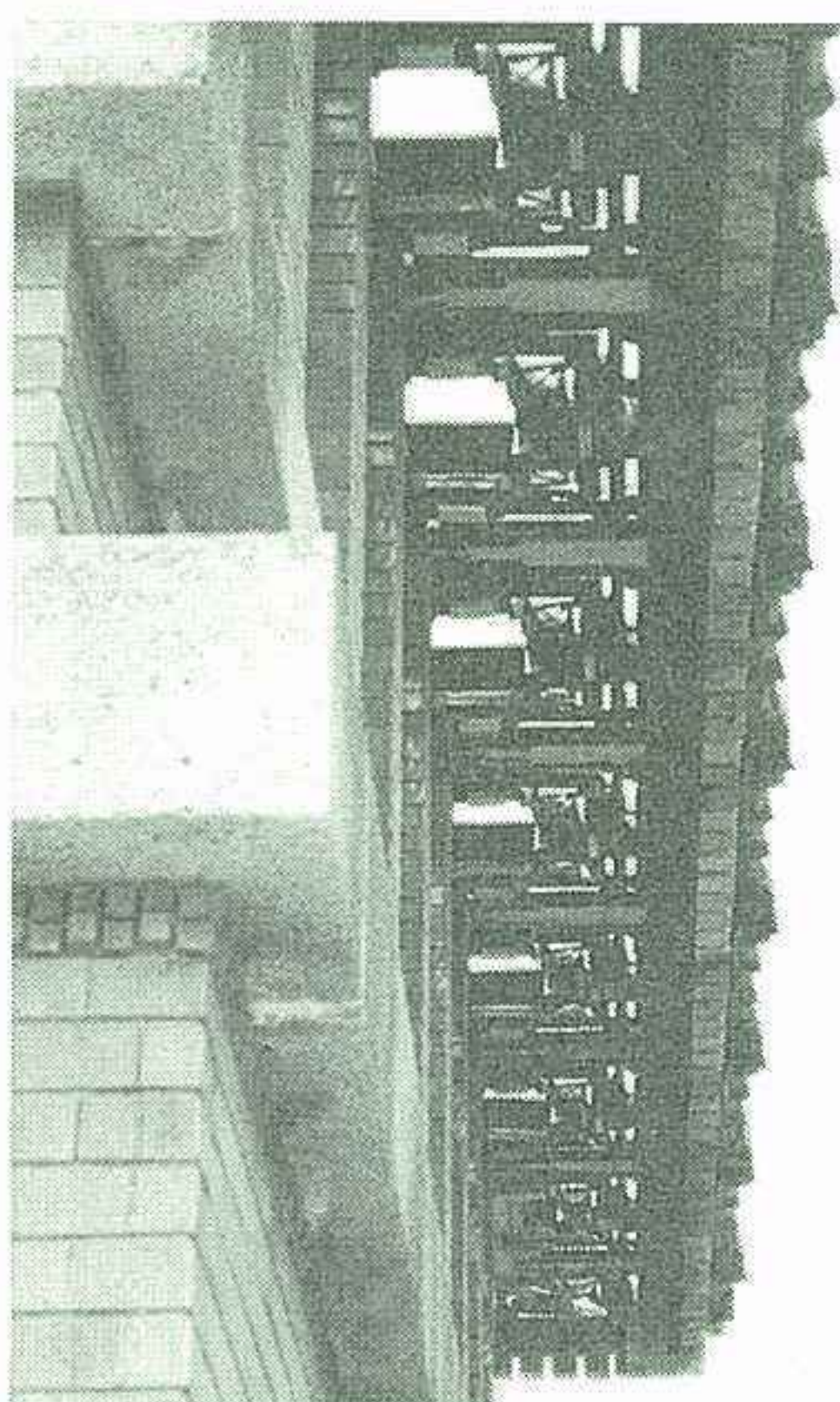
●鉄骨造でも軒裏に風土を表現できる



●20cmの軒先で表現する方法



●ライトは軒裏に
日本をよみとる

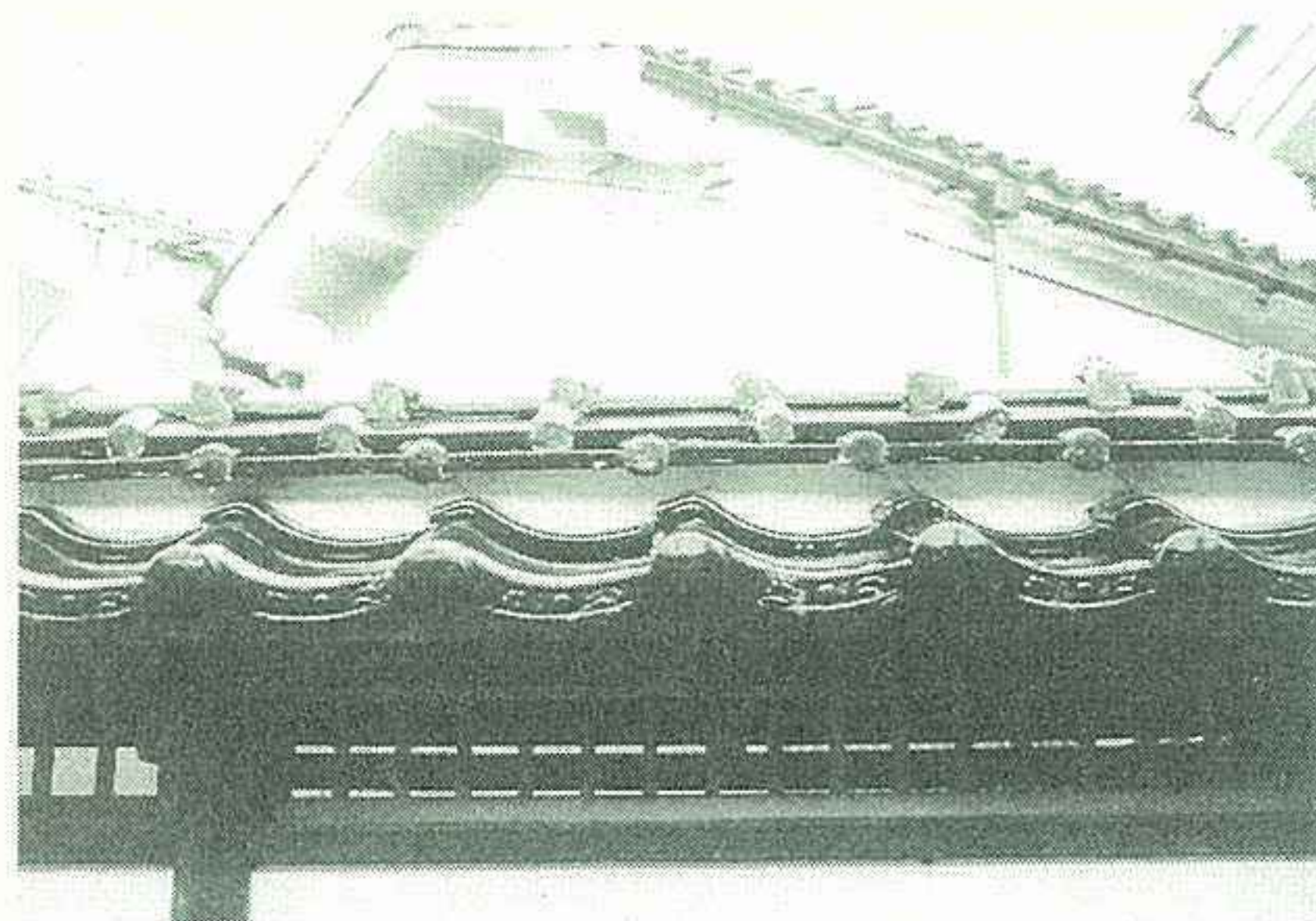


●玄関の軒先は特に楽しい



軒先・軒裏は軒トイ、トイ受け金物、タル木、もち送り、屋根材料などが細部のつながりを持って一つの全体をつくるように注意を払うこと。材料の特性を生かし小さい部材がつぎつぎと全体を形づくるよう構成する。

●連続を表現する軒先



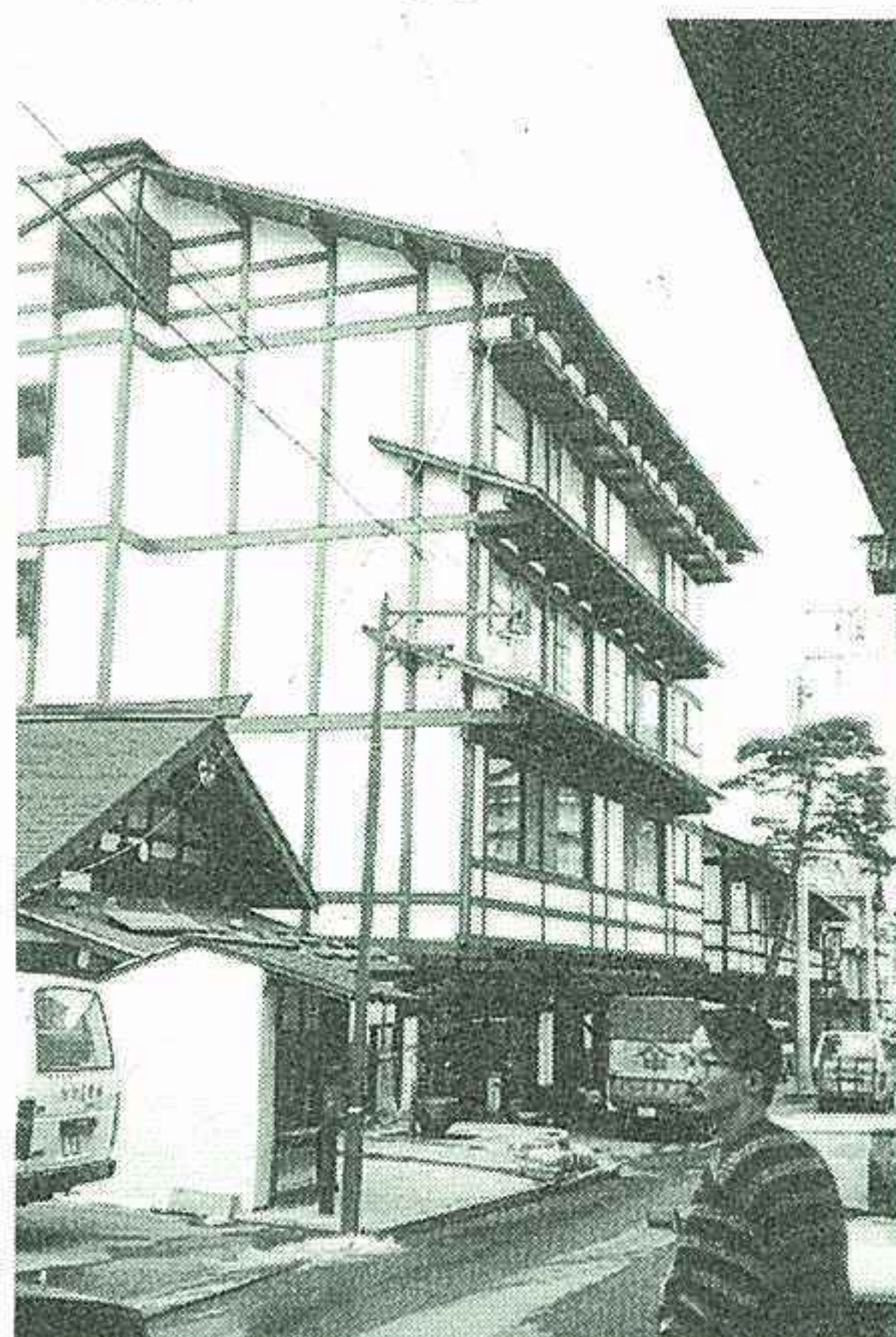
●フレアースカートの様な軒先



●おみこし風？
ここは草津で人気No. 1



●4階建てはずいぶん
苦勞しているが……



キーワード

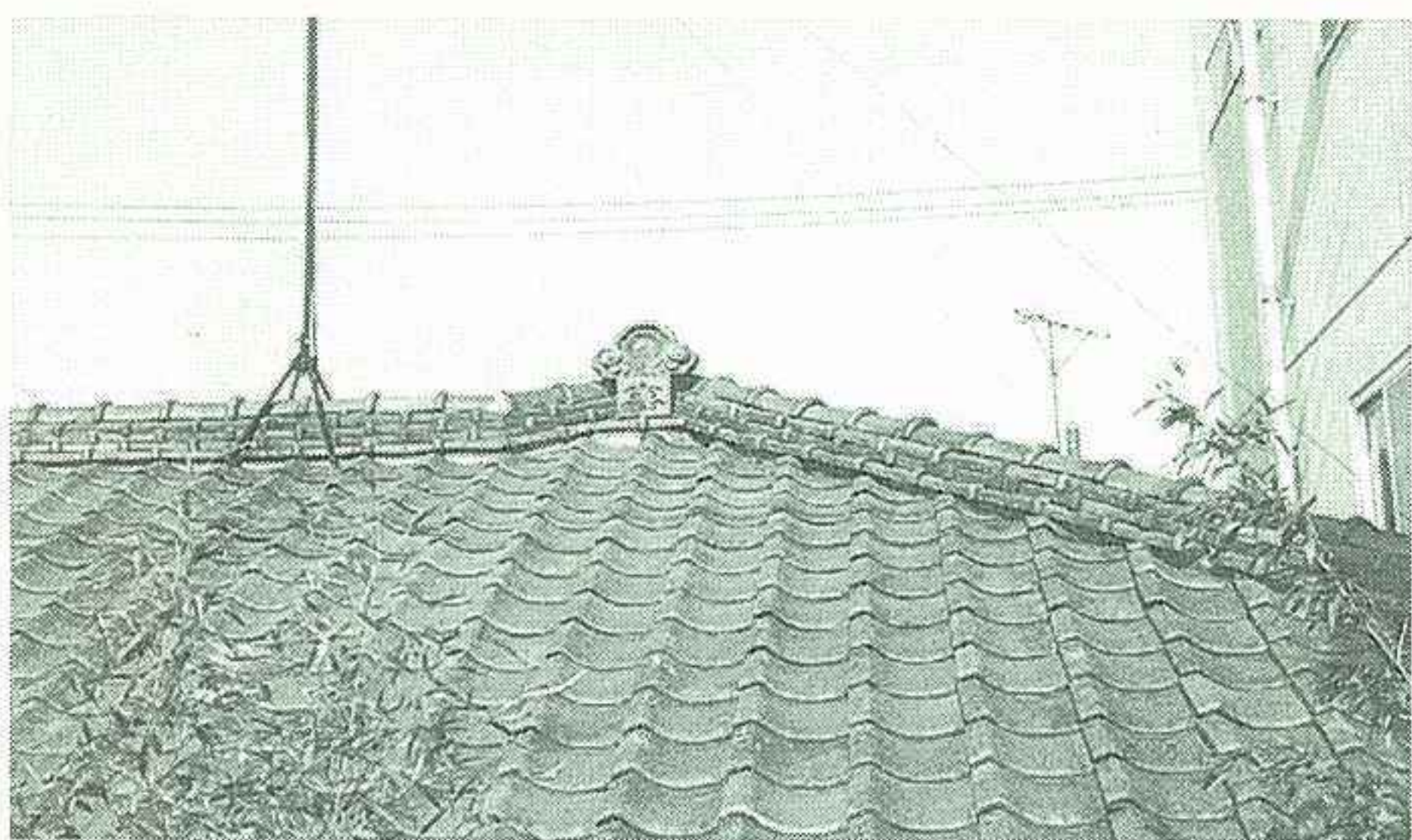
前提条件

○屋根飾り

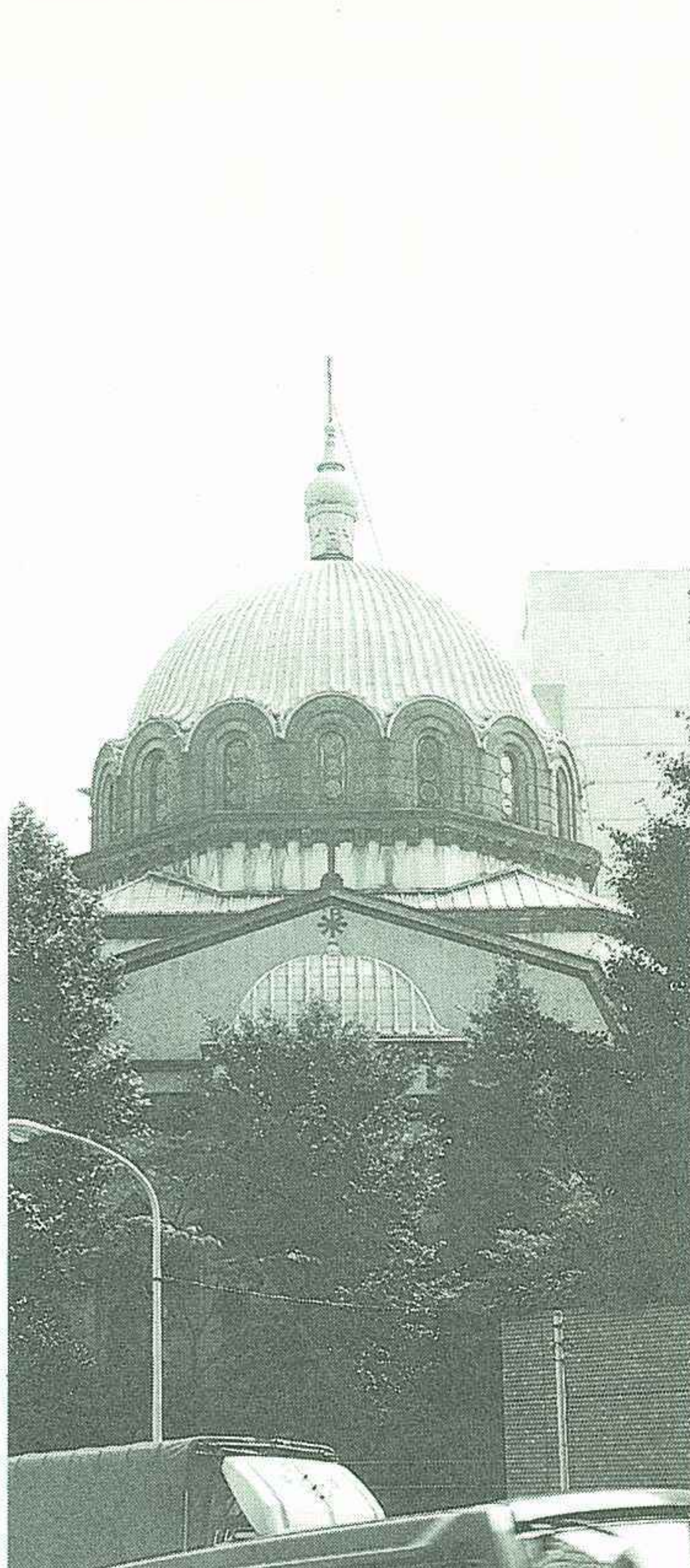
伝統的な建築には、必ず屋根の上に装飾をかぶせる様な細部の工夫がある。

真鶴町においても小さな民家の一部にまだ残っている。技術革新とともに省略されていった屋根飾りは構造以上の意味をもっていると思えてならない。

●小さな民家の屋根飾り

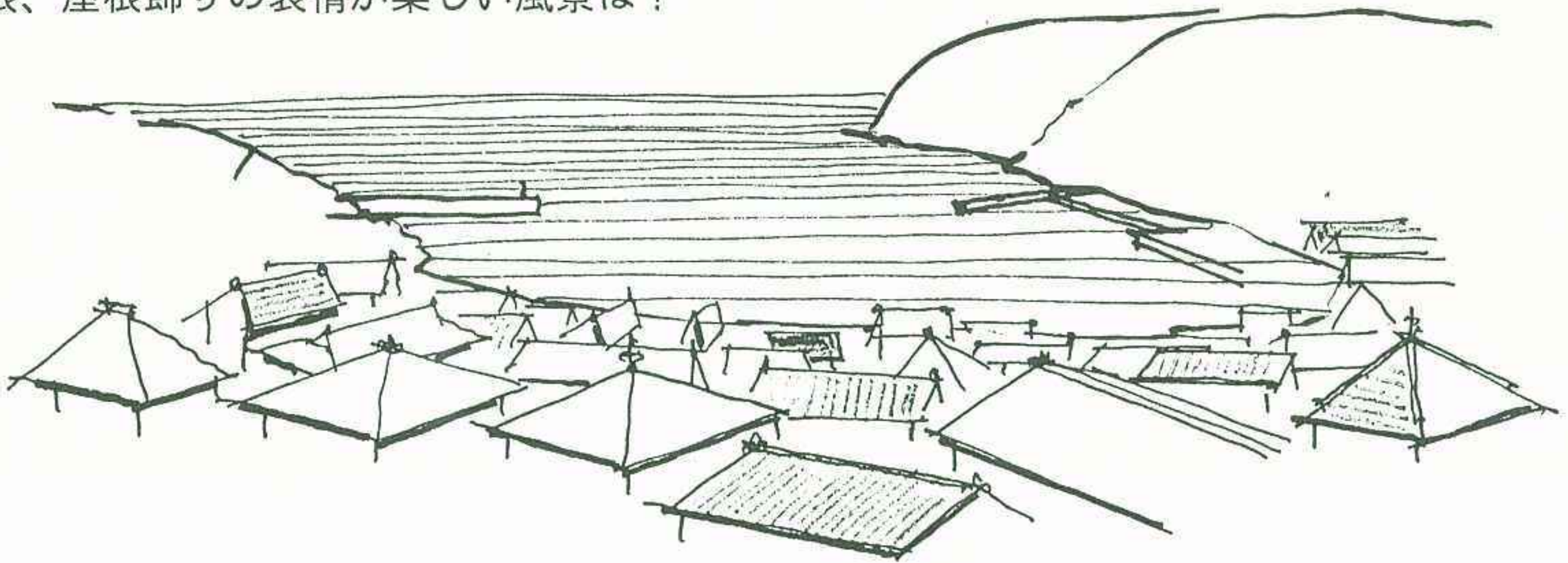


●聖なる屋根飾り



解 決 法	課 題
屋根飾りは自然な方法 — 工法の種類や建物の意味に合ったやり方 — を選ぶこと。 屋根飾りは構造的な意味をもっているがその主たる機能は装飾である。つまり建物の頂点を明示し屋根が大空に溶け込む境目を明示する。 真鶴スタイルができればどんなに素敵なことか。	

●屋根、屋根飾りの表情が楽しい風景は？

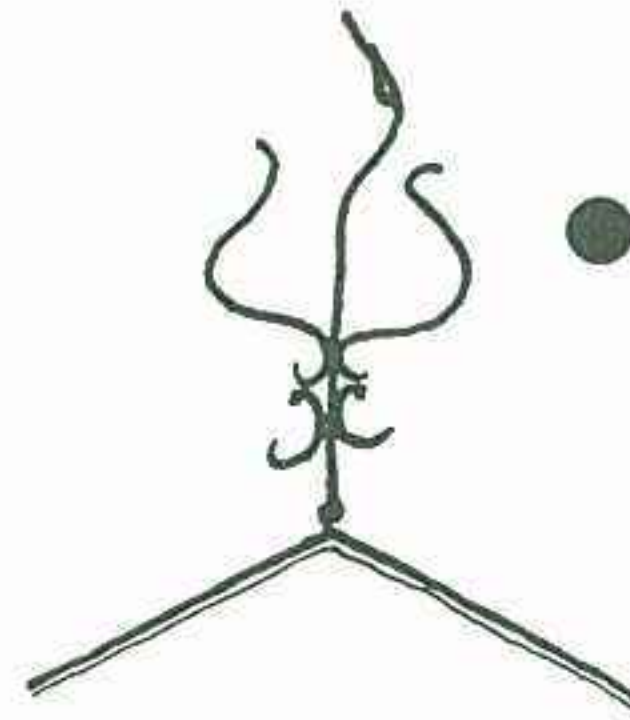


真鶴町は尾根を見下ろす眺めが多い

●ブリホコ



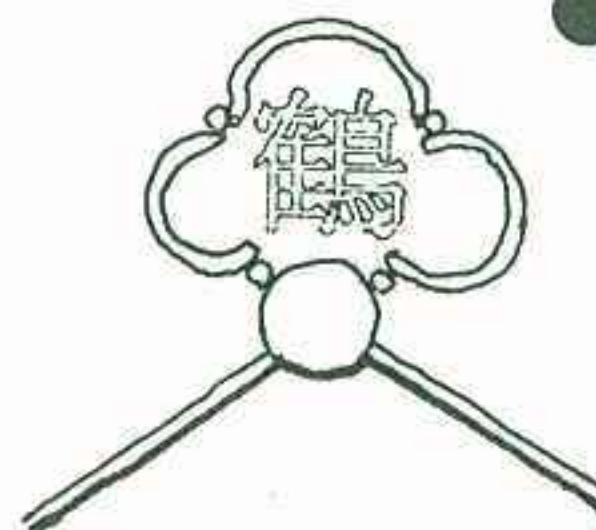
●ツルのモチーフ



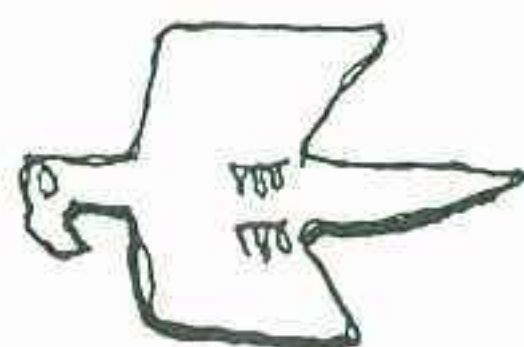
●ボンボンザメ



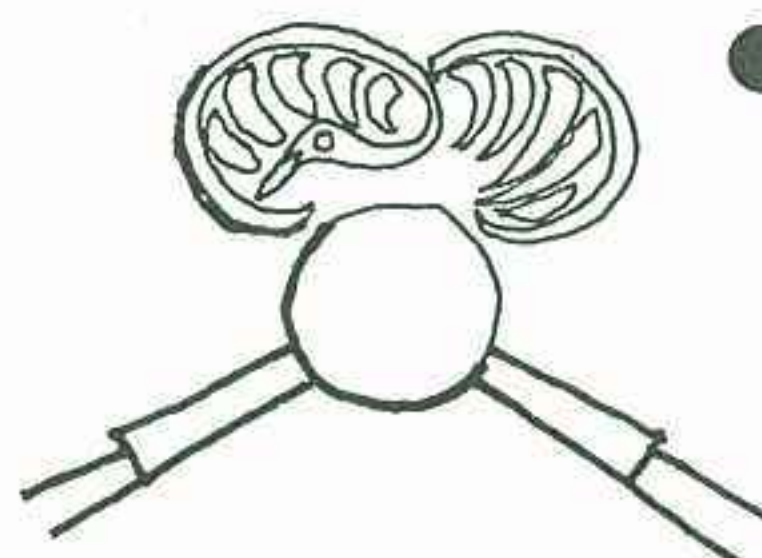
●ブリキのオニ瓦



●ハヤブサ



●瓦によるツルのモチーフ



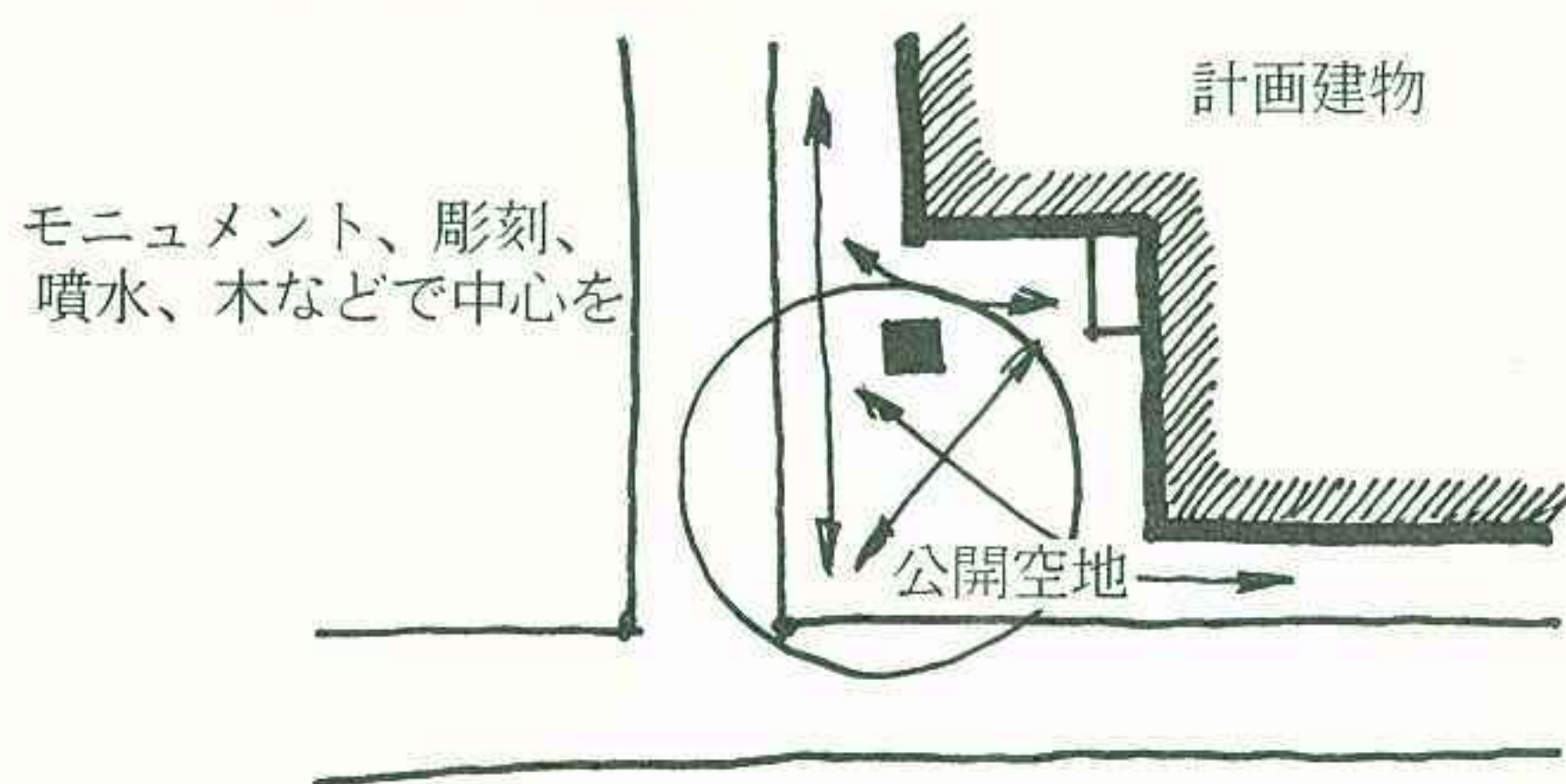
キーワード	前提条件
○ほぼ中心の焦点	中心を持たない空地は何となく間が抜けたものになりやすい。

●井戸を囲う素晴らしい空間、井戸そのものの力を増せばもっと生き生きする

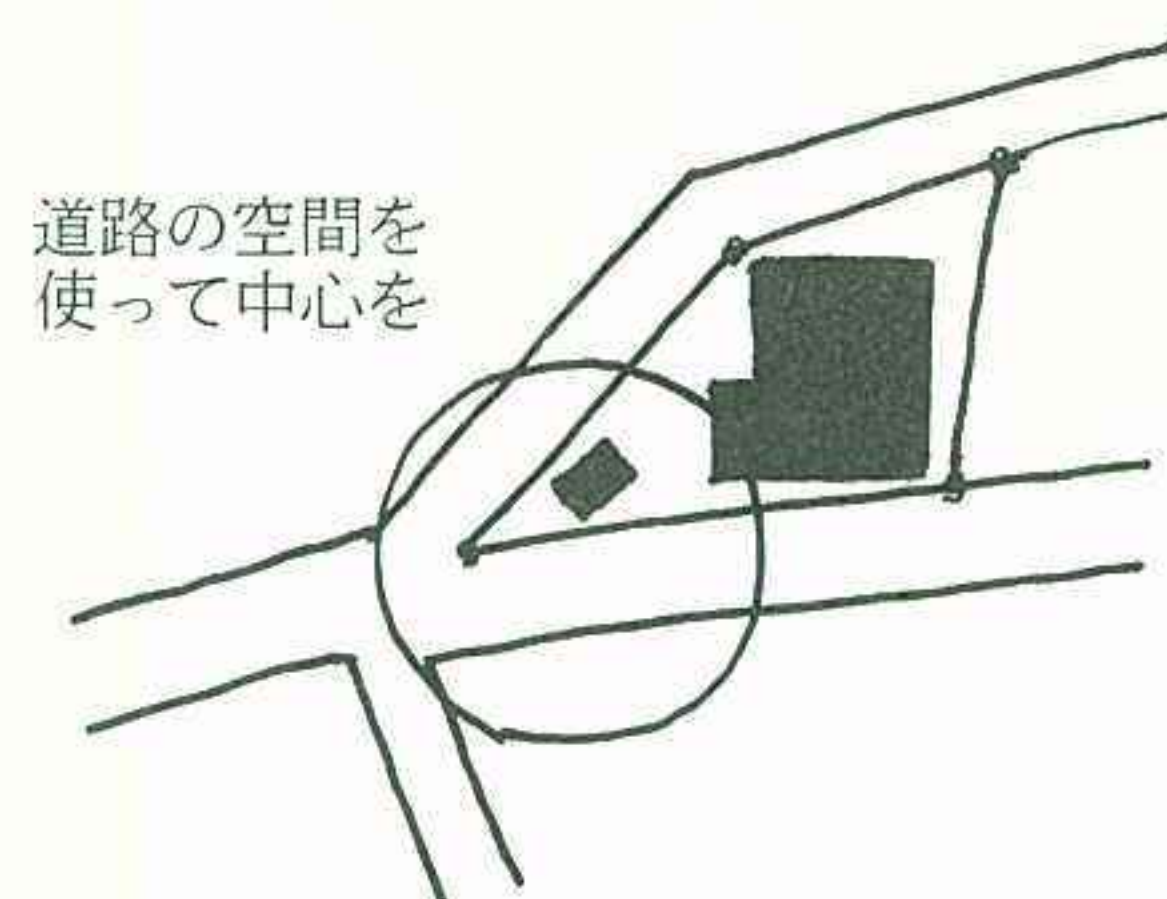


中庭、公開空地、その他人の集まる広場等を設けるときには、人の往来を妨げない位置に中心となるようなモニュメント、彫刻等を設ける。

●大きい焦点



●小さい焦点

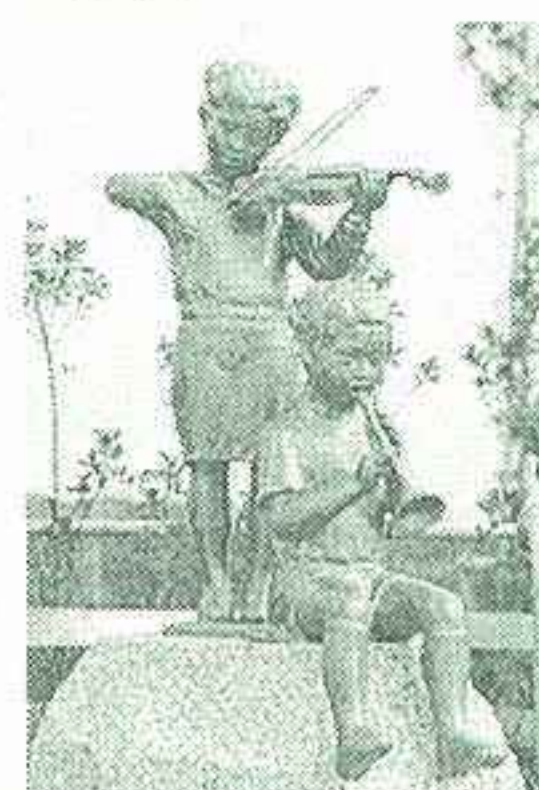


●大地の力が強く働いている場所こそ、芸術は求められるのではなかろうか？

・鳥



・子供



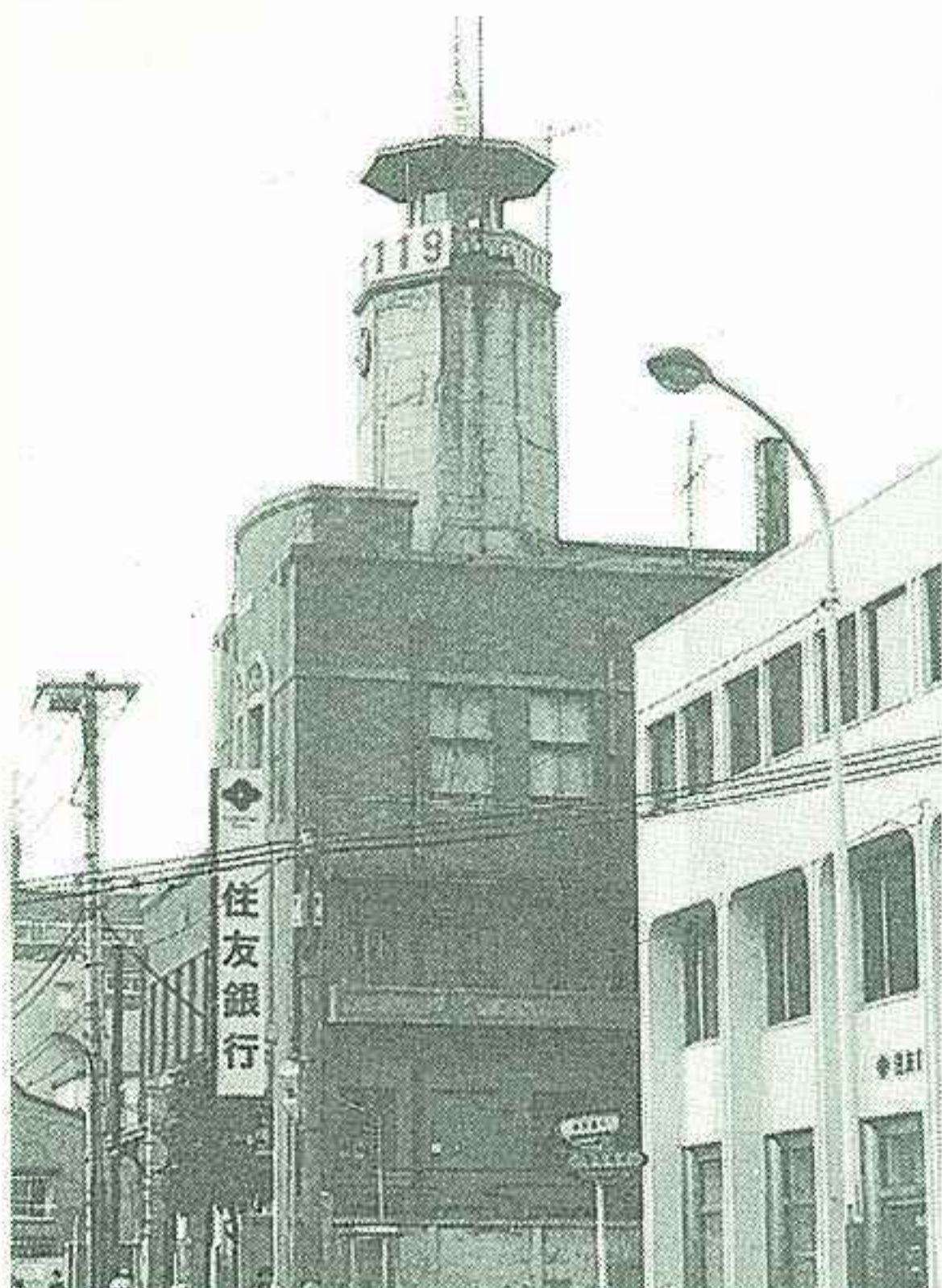
○歩く目標

真鶴町の観光は車によるものが多いが、電車＋公共交通機関＋歩行によるものも多数ある。
現在、人が歩く工夫があまりなされていないと思われる。
歩くとき、自分の位置の確認、そして歩行の目標となる物の存在は大変重要な要素になってくる。

●歴史的モニュメントを使って



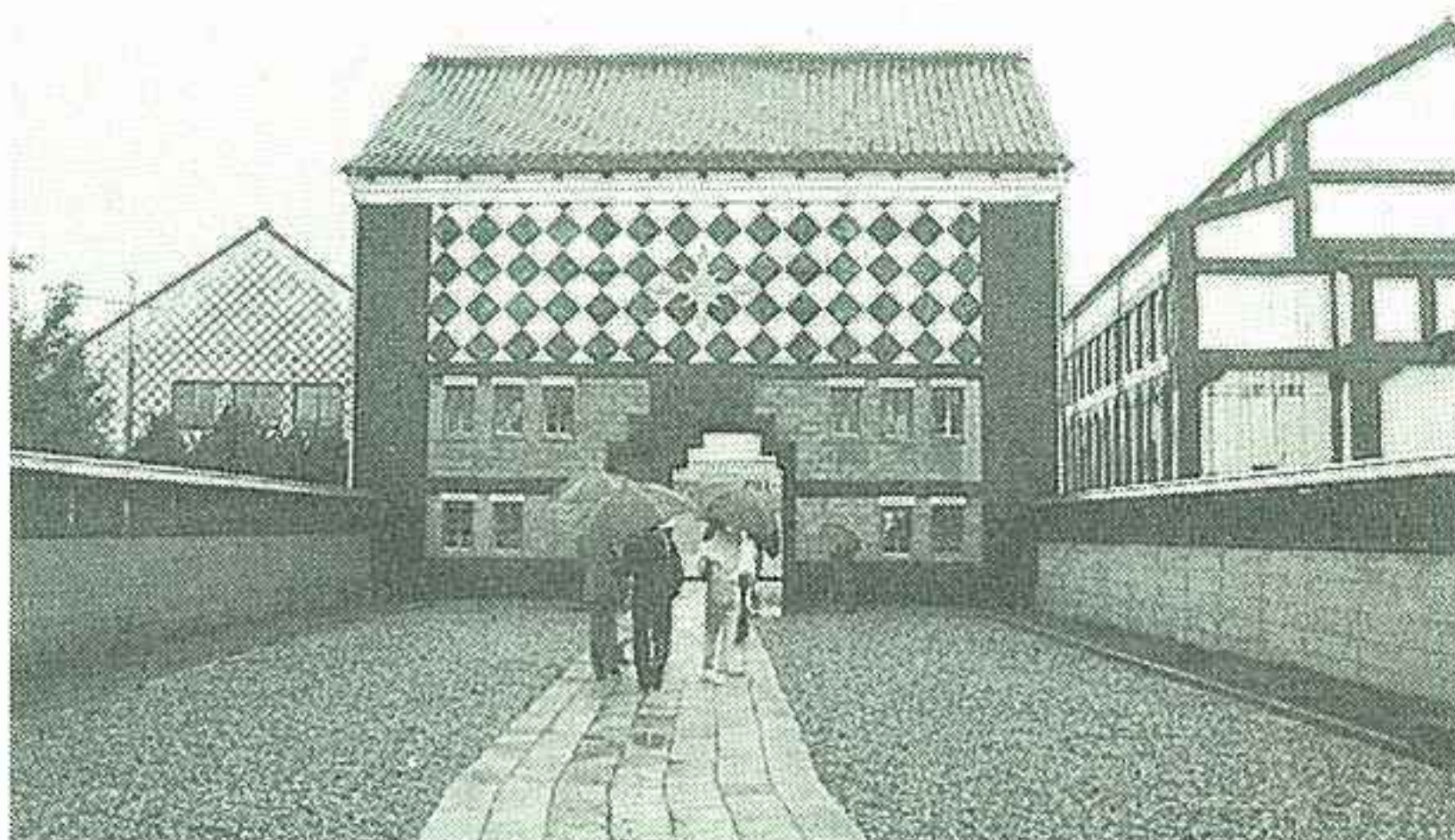
●都市のランドマーク



●町の火の見・生活を見おろす



●門・境界の明示

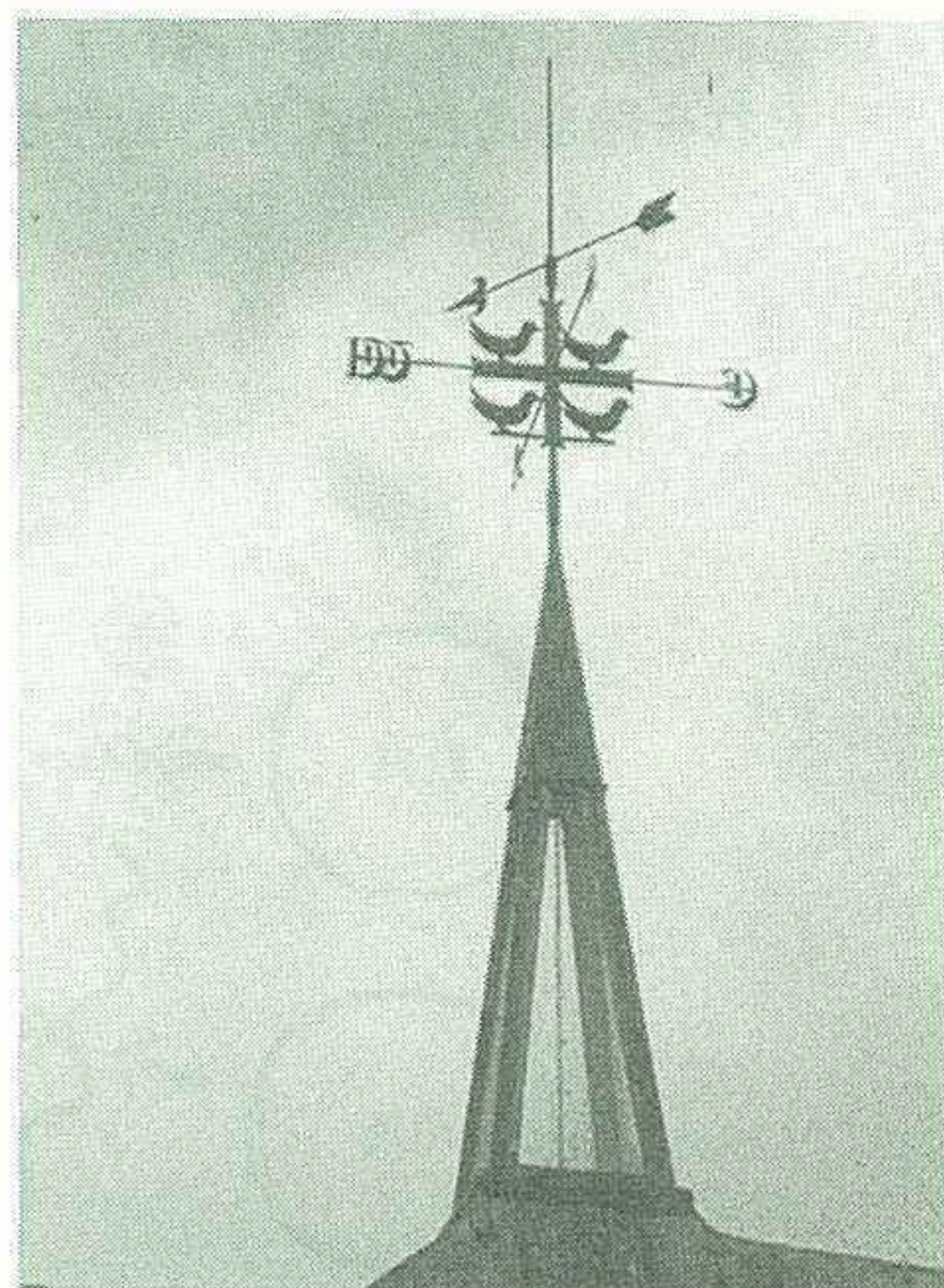


歩行者が興味を持った処に向かって歩ける自然な距離は50～100m以内である。
その範囲に美しい物を点在させる努力をすること。
例えば駅→御林、駅→岩海岸の様な重要ルート沿いに建物の計画があるとき、歩行者の目標となる美しいモニュメントや屋根飾り、門、建物の一部を建設する計画を立てること。また位置を確認できるプレート等も良い。

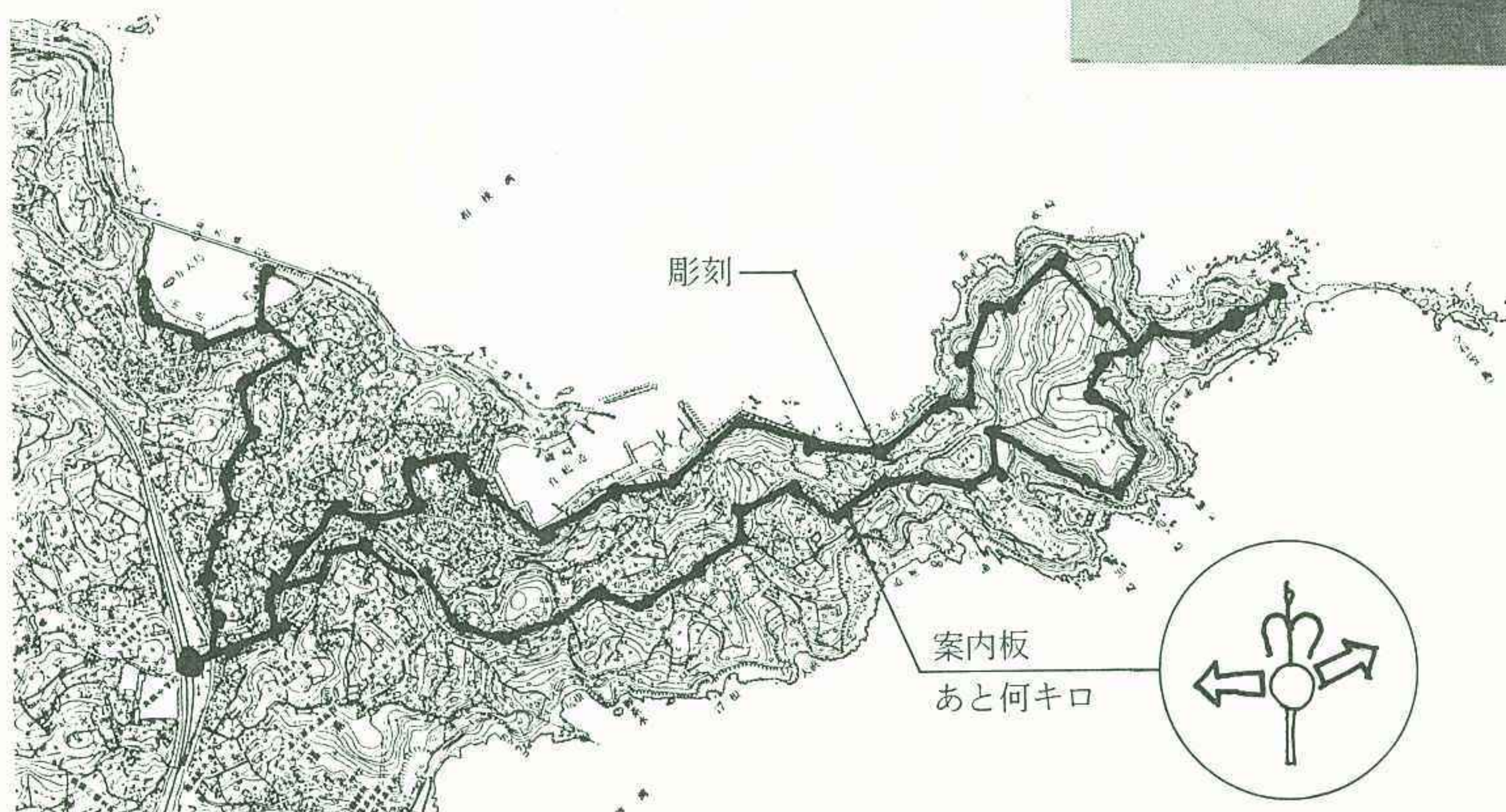
●すでにあるモニュメントを使って



●建築の部分を使って

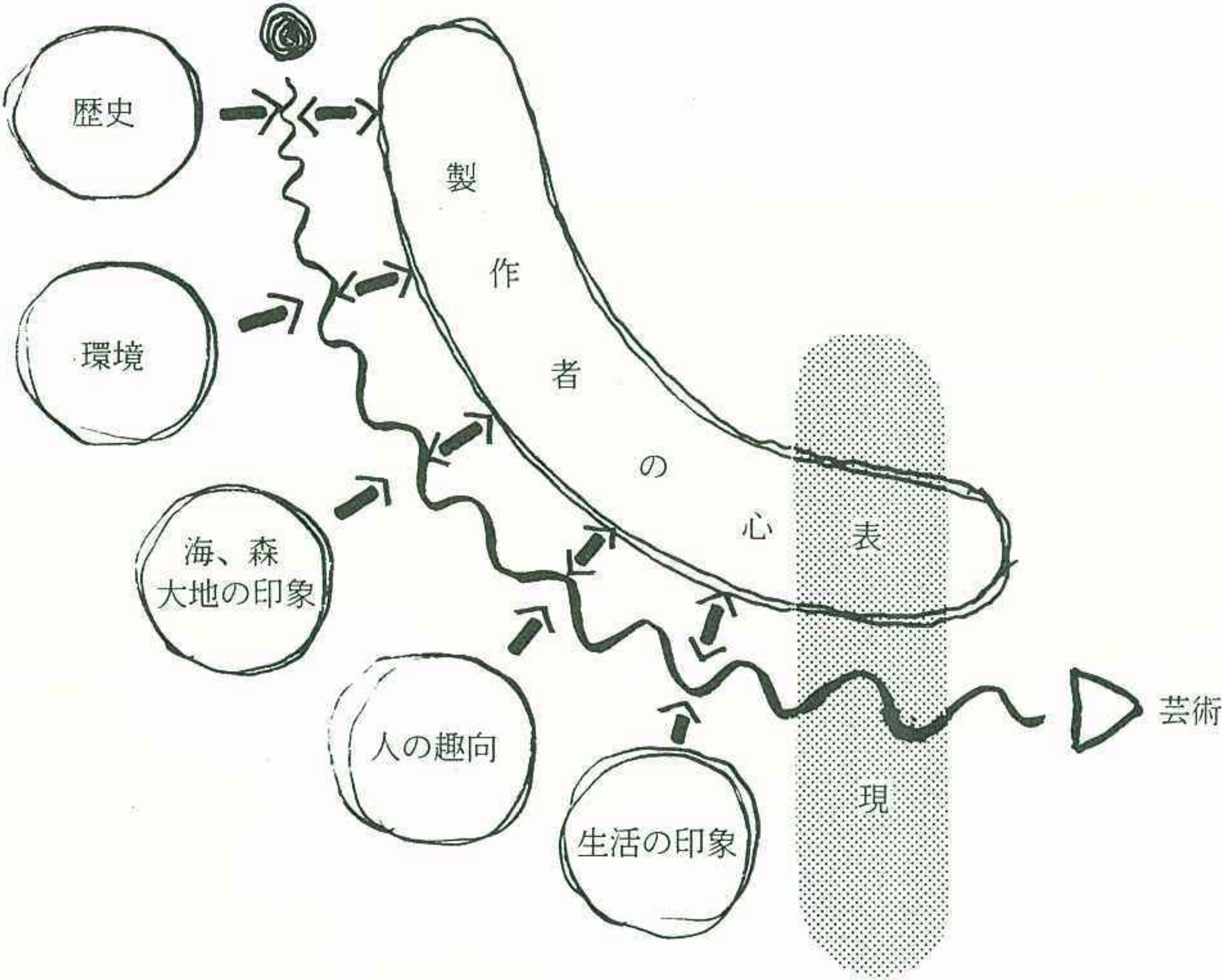


●次々と目標物が現われれば……



キーワード	前提条件
○海, 森, 大地, 生活の印象	純粹性を求めて来た芸術分野の今日、その作品は自然や人の生活などとのかかわりが薄いものとなっている例が多い。

●芸術の形は自然や取り囲むまちの印象、建築との調和、個人の考えと趣向、それを踏まえたうえで、製作者の心を表現したものでありたい。



芸術を愛するすべての人は皆、何らかの形で芸術に寄与する努力を惜しんではない。

- 名護市のシーサー
このように印象的でかつ自然、生活に基づいた芸術に触れてみたい。

